Bloomberg

# ブルームバーグ ユーザーワークステーションの要件

日本語

2023 年 9 月 13 日

バージョン : 8.6

| | 標準ユーザー | | トレーディングシステム・ユーザー（パワーユーザー） |
|---|---|---|---|
| **コンポーネント** | **最小要件** | **推奨要件** | **推奨要件** |
| **プロセッサー** | インテル®第 6 世代（Skylake）Core™ i5、i7 または Xeon®<br>最小論理コア数：4 | インテル®第 11 世代（Rocket Lake/Tiger Lake）Core™ i7 または i9<br>最小論理コア数：8 | インテル®第 11 世代（Rocket Lake/Tiger Lake）Core™ i7 または i9<br>最小論理コア数：12 |
| | – | AMD Ryzen™ 5、7、または 9 5000 シリーズ<br>最小論理コア数：8 | AMD Ryzen™ 5、7、または 9 5000 シリーズ<br>最小論理コア数：12 |
| | PassMark®スコア：1,700 | PassMark®スコア：2,500 | PassMark®スコア：2,500 |
| **オペレーティングシステム** | Windows 10（64 ビット） | Windows 10（64 ビット） | Windows 10（64 ビット） |
| **メモリ** | 16 GB RAM | 32 GB RAM | 32 GB RAM |
| **ハードディスク** | SSD（空き容量 15 GB 以上） | SSD（空き容量 25 GB 以上） | SSD（空き容量 25 GB 以上） |
| **ビデオカード** | 専用グラフィックスカード（デュアルポート）で、RAM 容量 512 MB 以上<br>DirectX 11.x に対応のもの | | |
| **ディスプレイ設定** | 1920x1080x32（推奨）<br>デュアル・ディスプレイ（推奨） | | |
| **ネットワーク・アダプタ** | TCP/IP サービス対応のネットワーク・アダプタ | | |
| **キーボード** | ブルームバーグ・キーボード用空き USB ポート | | |

＊ 同じ PC でメモリや CPU の使用率が高い別のアプリケーションをご利用のお客さまは、より多くのメモリ、より高速な CPU、および／またはより多くの CPU コアを備えた高性能なハードウエアの導入が必要となることがあります。

＊ 一般的に、ノートパソコン向けのモバイル CPU は、デスクトップパソコン向けの CPU と異なり、バッテリーや冷却に関する制約があるため、高速での稼働を長時間維持することができません。

＊ より新しいインテル®製 CPU には、Performance Cores に加えて、消費電力は少ないものの低速な Efficient Cores が搭載されたモデルがあります。一般的に、Performance Cores は市場の動向が活発な場面で CPU の使用率が高い時に有用です。

＊ 最小要件を満たしていない PC をご利用のお客さまは、ブルームバーグ ターミナルのパフォーマンスが低下することがあります。

＊ トレーディングシステム・ユーザーとは、AIM／EMSX／ETOMS／TSOX／FXGO／FIT／TOMS／Tradebook®をご利用のお客さまを指します。

＊ PassMark®ソフトウエアのシングルコア・ベンチマーク・スコアは、CPU の性能を示す指標です。詳細は、https://www.cpubenchmark.net/ を参照してください。

＊ Arm®ベースの CPU を搭載したシステムで Windows 11 を使用する場合は、技術的なサポートを提供できないことがあります。

## ブルームバーグ ユーザーワークステーションの要件

前ページに記載のワークステーション要件は、初めてブルームバーグ ターミナルを導入されるお客さまの要望を受けて目安を示しています。これらの必要要件は、さまざまな要因に基づいて定期的に見直され、更新されます。ブルームバーグ ターミナル、ブルームバーグの各アプリケーション、サードパーティ製のアプリケーション（マイクロソフト オフィス、注文管理システムなど）を併用される場合は、さらに高い要件が必要となることがあります。

*変化の激しい市場動向をモニターする場合、「推奨要件」を「最小要件」と見なしてください。*

## 仮想デスクトップインフラストラクチャー（VDI）およびリモートデスクトップサービス

- 仮想デスクトップインフラストラクチャー（VDI）でブルームバーグ ターミナルがサポートされるかどうかは、その VDI サービスが十分なパフォーマンスを提供することが可能であるかどうか、または当文書の 2 ページに記載された必要な PC 環境を満たしているかどうかといった条件により異なります。

- 従来の Open Bloomberg ライセンスでは、VDI およびリモートデスクトップサービスは利用できません。VDI およびリモートデスクトップサービスが利用できるのは Bloomberg Anywhere ライセンスのみとなります。

- デスクトップ仮想化やリモートデスクトップ技術は、いくつかの要因によりブルームバーグ ターミナルのパフォーマンス低下につながる場合があります。
  これを防止するため、ブルームバーグでは VDI およびリモートデスクトップサービスを提供するベンダーのリファレンスモデルとキャパシティ・プランニングのガイドラインに従うことを推奨しています。これにより、VDI およびリモートデスクトップサービスを利用するユーザーにデスクトップ PC ユーザーと同等もしくはより高いユーザーエクスペリエンスを提供できます。さらに、VDI およびリモートデスクトップサービスを導入する際には、以下の点も慎重に考慮する必要があります。

  - 当資料 2 ページで推奨される、仮想マシンごとに十分な CPU、メモリおよびディスク容量の割り当て。
  - ネットワークの遅延対策と帯域幅（VDI クラスタからデスクトップ）。
  - 各種リアルタイム・モニタリング・コンポーネント（ローンチパッド、Excel シートなど）。
  - ブルームバーグ・ソフトウエア自動更新のサポート。
  - VDI またはリモートデスクトップサービス対応のブルームバーグ・キーボード。
  - ディスプレイの数と各ディスプレイの解像度（総画素数）。

- ブルームバーグは、シンクライアント／ゼロクライアントと VDI サービスとの間での最大推奨ネットワーク遅延を 35 ミリ秒（ラウンドトリップ Ping で 56 バイト）としています。

- ブルームバーグでは主要な VDI サービスで一部機能のテストを実施していますが、特定の VDI サービスにおける技術的なサポートを提供できない場合があります。

## ブルームバーグ・ユーザーエクスペリエンス・スコア

PC のパフォーマンスを評価するには、ターミナル上で BEXP<GO> を使用してテストを実行してください。当機能は、ターミナル上にあるアプリケーションの動作状況をシミュレーションし、システムの処理能力を示すスコア（1-10）を算出します。一連の診断テストを実行することにより、PC の潜在的なボトルネックを特定します。このテストは、TOUR INSTALL ログインから実行することもできます。ご不明な点がございましたら、ブルームバーグ テクニカル サポートまでお問い合わせください。

*サポート対象のオペレーティングシステムおよびマイクロソフト オフィスバージョンの詳細については、サポート資料セクションでソフトウエア互換性マトリックスを参照してください。*